

対象国の条件:

研修コース番号:(A)J1804290/(B)J1804291

案件番号:(A)1884456/(B)1884970

主分野課題:保健医療/その他保健医療

副分野課題:教育/初等教育

使用言語:(A)英語/(B)英語

案件概要

本研修コースは、日本の学校保健政策・制度・活動について学び、学習環境改善、子どもの健康維持、ひいては就学率の向上と中退者の防止を目的に、各国に適した学校保健制度の構築・改善を目指すことを目標とする。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

自国の学校保健システムの立ち上げや既存体制改善のための活動計画が関係者間で承認され、実施される。

【対象組織】

中央省庁・地方行政機関で学校保健政策を所管している部署。(教育省または保健省から選出することが望ましい)

【成果】

1. 自国担当地域における学校保健の現状および問題点を分析・把握できる。
2. 日本の学校保健政策・制度及びその歴史・経験を理解する。
3. 日本の学校保健活動の実際の取り組み・手法を学び、自国への適用可能性について整理できる。
4. 自国で取り組むべき学校保健活動について、行政(教育省と保健省)・学校・地域住民の連携と各々の役割を整理した活動計画案を作成できる。

【対象人材】

学校保健政策の計画・実施を担当している者、または学校を拠点に地域保健活動を実施している者。当該分野において5年以上の実務経験。(※割当人数が2名の場合、教育省と保健省へ各1名ずつとする)

内容

【事前活動】当該分野の自国の現状および課題についてレポートを作成する。

【本邦研修】

1. インセプションレポート発表、討論、PCM手法
2. 日本の学校教育制度、学校保健制度、学校医制度、養護教諭の歴史
3. 保健室と養護教諭の役割と機能、学校給食と食育、学校健診、健康教育、歯科保健、学校環境衛生管理
4. PDM手法、ケーススタディー、討論、アクションプラン作成・発表

本邦研修期間

(A)2018/5/17~2018/6/23
(B)2018/9/20~2018/10/27

担当課題部

人間開発部

所管国内機関

(A)JICA中部
(B)JICA中部

関係省庁

実施年度

2017~2019

主要協力機関

(A)あいち小児保健医療総合センター/ コーエイリサーチ&コンサルティング/(B)あいち小児保健医療総合センター/ 調整中

特記事項
及び
ホームページ

あいち小児保健医療総合センター (<http://www.achmc.pref.aichi.jp/>)